

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	健康教育事業	所管	保健福祉部 成人保健課
			Tel 2991-1811

事業の目的 (何の為に 行うか)	各種健康教室等を実施し、市民の心身の健康についての自覚を高め、かつ健康の保持・増進及び疾病予防に関する知識の普及啓発を図ることを目的とする。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	原則として40歳以上65歳未満の市民	対象とした数	116,953	人
		実際に 利用した数	18,019	人

活動の内容	(何を したか)	①市民健康大学 ②市民健康づくり講演会 ③各種検診時教育(がん検診、骨粗しょう症検診) ④生活習慣病予防教室(ところ21栄養教室、男性料理教室) ⑤血液サラサラ教室(糖尿病予防教室、高脂血症予防教室) ⑥健康づくり運動教室(春コース、秋コース) ⑦地区及び団体からの教育依頼													
		活動実績	項目名	市民健康大学(講座含む)参加者数	956	単位	人	項目名	検診時の健康教育等参加者数	16612	単位	人	項目名	生活習慣病予防教室参加者数	451

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	4,381	3,906	35,282	104.1

成果 (結果として どうなったか)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	健康教育への参加者増加率	当該年度延べ参加者数 ÷ 前年度延べ参加者数	105	101	96.2
			単位 人	単位 人	単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当 部課	部課コード	040900	TEL	2991-1811
事業コード	健康教育事業					
040906	保健福祉部 成人保健課					
開始年度		昭和 58 年度	—	終了年度	平成	年度

②事業の概要	事業の種類	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input checked="" type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令	
	分野別計画・指針	高齢者保健福祉計画、健康日本21所沢市計画			老人保健法	
	関連・類似事業	健康相談事業				
	総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	6節 保健・医療	
		中柱	2 生涯を通じた健康づくりの推進	小柱	(3)生活習慣病予防事業の充実	
	・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 11 位			・実施計画における位置づけ… H19 ○ H20 ○		
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ					
	コード	1111	市民の知りたい情報の提供	コード	1231	市民組織の自立支援
	コード	3261	事務事業見直しの推進			
	事業開始の背景	老人保健法の施行(昭和57年8月)に伴い、昭和58年度から実施。				

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)								
	各種健康教室等を実施し、市民の心身の健康についての自覚を高め、かつ健康の保持・増進及び疾病予防に関する知識の普及啓発を図ることを目的とする。								
	対象(誰を、何を対象としているのか)			利用数の考え方					
	原則として40歳以上65歳未満の市民			各種健康教室等に参加・受講した市民の延べ人数					
	対象数	単位	平成 18 年度	116,986	人	利用数	単位	平成 18 年度	17,735
		平成 19 年度	116,953	人			平成 19 年度	18,019	人
	事業の具体的な内容及び実施方法								
	①市民健康大学 ②市民健康づくり講演会 ③各種検診時教育(がん検診、骨粗しょう症検診) ④生活習慣病予防教室(ところ21栄養教室、男性料理教室) ⑤血液サラサラ教室(糖尿病予防教室、高脂血症予防教室) ⑥健康づくり運動教室(香コース、秋コース)								
	⑦地区及び団体からの教育依頼								

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		≪ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ≫	
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) )		
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了		
	平成19年度中に改善した点			
	地域市民からの教育依頼等のニーズに対しては、可能な限り対応を図るように努めた。			

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		4,091	4,381	5,368	
	決算(見込み含む)		3,950	3,906		
	(嘱託職員)(臨時職員)	( 人 )	( 1.70 人 )	( 人 )	( 0.95 人 )	
	正規職員人件費		3.76 人	34,592	3.34 人	31,376
	公債費					※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。
	事業費合計		38,542	35,282		
	財源内訳	一般財源		37,070	33,690	4,823
		国・県支出金		1,097	1,194	
		受益者負担金		375	398	545
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)		114.1	104.1			
利用数一単位あたり(単位:円)		2,173.2	1,958.0			

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	市民健康大学(講座含む)参加者数	延べ参加者数	人	1,182	956		
		検診時の健康教育等参加者数	延べ参加者数	人	16,059	16,612		
		生活習慣病予防教室参加者数	延べ参加者数	人	494	451		
	成果分析	健康教育への参加者増加率	当該年度延べ参加者数 ÷ 前年度延べ参加者数	人	105	105	105	
			%	達成率	98.6	96.2	実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2	

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし		市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
		<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
明らかとなった課題	介護保険法の改正により、65歳以上の市民を対象とした介護予防の強化と、64歳以下を対象とした生活習慣病予防を強化する方向性が出されているが、公募で実施する健康教室等は、明確に年齢で区別することが難しい状況にある。				
目標設定	今期目標項目(何を)	達成水準(どこまで)	時期(いつまで)		
	平成20年度における目標設定	生活習慣病の予防のため、市民健康大学や市民健康づくり講演会を通して、健康学習の機会や情報提供を充実する。	様々な健康に関する情報の普及啓発を年間を通じて実施する。	平成21年3月末	
	平成21年度における事業の方向性	総合評価 <input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) )			
		予算 <input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
	評価理由	個人の健康づくり活動や地域活動を推進するためには、これらを取り巻く環境の整備が必要であり、健康的な地域づくりのためには、健康学習の機会や最新の情報提供を充実することが必要である。こうした点を踏まえ、今後も引き続き、「健康とこころ21所沢市計画」を基にした健康学習の機会の提供に努めていることが重要である。			
	評価日	平成20年5月1日	記入者職氏名	成人保健課長 細江 松子	

⑧二次評価	一次評価を受けて	平成21年度における事業の方向性			
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 ( ) <input type="checkbox"/> 終了			
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了			
年度内事前評価	評価理由				
	評価日				
⑨個別計画における方向性	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い
	優先度評価	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業			
	見込まれる貢献度	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業			
	評価理由	<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業			
	評価日				

⑨個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	施策の体系			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し	計画コード	
	基本目標			
	主要課題			
	施策の方向			